

キラリ高等学校

体験授業レポート



「展示室の見学では、展示品の解説が大変わかりやすく良かったです。」



キラリ高等学校静岡スクーリング会場の高校生88人が、校外学習の一環で、午前と午後に分かれてセンターを訪れ、過去の暮らしについて体験しながら学ぶことを目的に、展示室の見学と勾玉作り、火起こしの2つの体験を行いました。

勾玉作り体験



勾玉の歴史について簡単に説明しました。高校生は熱心に聞いていました。紙やすりで削る作業に入ると、集中して削っていたので、短時間で仕上げる事が出来ました。

「ずっと小さい頃から勾玉を作ってみたかったので、作れてすごいです!!」

「昔の人たちは機械のない時代に、ただの石を切って削って勾玉の形を作っていたと考えると、とても深くておもしろいなと思い、改めて歴史に興味をもちました。」



展示室の見学



展示室の解説をする職員の話をとて熱心に聞いていました。WiFiが使えることを知らせると、何人もの生徒がWiFiにつないで動画を見て意欲的に勉強していました。

「今から4万年前から人間が生きていて生活していることに、当たり前だと思いつつも感動しました。」

「発掘された石器や土器などから、当時の生活や文化を少しでも知ることができましたし、それを復元する技術にも感心させられました。」



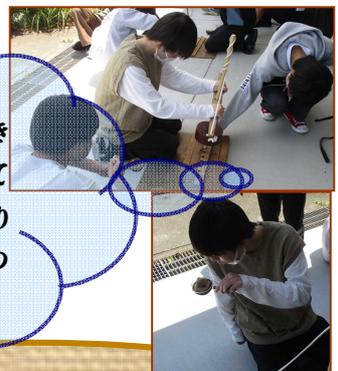
火起こし体験



火起こしをやったことがない生徒がほとんどだったので、初めは上手に弾み車を回せなかったのですが、コツを掴むと調子よく回すことが出来、火を起こすことができました。

「火起こしで、弓を使おうと思った人はすごいなと思いました。」

「小学生の時見るだけでできなかった火起こしを体験できて良かったです。思っていたよりも大変で、教えてくれた職員の方のすごさが分かりました。」



先生方の感想

「生徒同士でコミュニケーションをとりながら、日本の文化について触れることが出来ました。活動は生徒自身が楽しそうに作業をしていてとても良かったです。展示室の見学では、展示品の解説が大変わかりやすく良かったです。」

